



# 由布市 議会だより

No.61  
2021年2月

成人おめでとう  
ございます

由布市成人式

令和3年由布市成人式

## CONTENTS

● 令和2年第4回定例会	概要	1
	議案質疑	2
	常任委員会報告	3～5
	市政を問う(一般質問)	6～9
● 由布大分環境衛生組合議会報告		9
● 由布市の“今”		10
● 請願・陳情結果、賛否一覧、編集後記等		裏表紙

## 令和2年 第4回由布市議会定例会の概要

令和2年第4回由布市議会定例会が、11月30日から12月15日までの16日間の日程で開会されました。議会に上程された事件として、報告3件、承認1件、発議1件、議案18件を審議し、全て原案承認、可決されました。

### 【主な提出議案】

#### < 予算 >

- 令和2年度由布市一般会計補正予算(第11号)  
11億1,185万円を増額し、総額276億7,445万円とする。

#### (主な内容)

- ・新型コロナウイルス緊急対策事業(総務管理)  
(庁舎内トイレ洗面台の自動水栓工事など)……………691万8千円
- ・避難所用物資備蓄倉庫整備……………238万2千円
- ・農業用施設災害復旧……………9億9,082万6千円
- ・公共土木施設災害復旧……………7,045万円
- ・道路維持事業……………5,020万円
- ・社会教育施設災害復旧費  
(七蔵司、北田代、佐平治の公民館整備補助金)……………418万4千円



災害用備蓄倉庫

- 令和2年度由布市介護保険特別会計補正予算(P4参照)
- 令和2年度由布市水道事業会計補正予算(P5参照)

### 【主な議案】

- 由布市湯布院地域複合施設条例の制定について
- 由布市ほのぼのプラザの指定管理者の指定について
- 由布市道の駅ゆふいんの指定管理者の指定について
- 由布市特別職の職員で常勤のもの、由布市職員の給与に関する条例の一部改正について



湯布院地域複合施設の外観

### 【議員発議】

- 由布市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

### 【予算特別委員会の設置】

- 令和3年度の予算議案の審査、調査のために議員全員による特別委員会を設置

## 議案質疑

**問** 市道路上の管理は、市に責任があるのか。

**答** 原則として道路管理者は、安全と管理を保つ必要がある。今後も市民と自治委員さんに協議をして安全確認を行っていく。



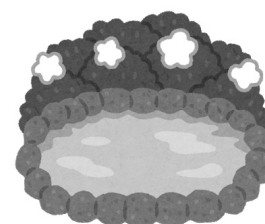
**問** インフルエンザ予防接種ワクチンは足りているのか。

**答** ワクチンは、昨年より7%増で供給されている。これまで65歳以上の由布市民の方は1,500円の負担でしたが、本年度は1,000円の自己負担で予防接種を受けられる。



**問** 温泉熱を活用した環境調査業務の内容は、市民の暮らしに役立つ事業なのか。

**答** 市内全域で100泉源を対象に、湧出量や成分等の調査、温泉排水による河川等への影響調査を行う。調査結果から温泉熱事業化計画の策定と温泉に関する保護条例、地熱発電等建設に係る規制条例の制定に役立てる。



**問** 湯布院地域複合施設条例制定の中で、自主財源確保のためネーミングライツで公募されたのか。

**答** ネーミングライツということの命名権での公募ではなく、通常の公募で募集した。収益のことを考え、今後は実施要綱を制定し検討していく。



**問** 豪雨災害復旧・復興のため担当課の時間外手当を多く予算計上しているが、職員等の健康面等は大丈夫か。

**答** 災害箇所が多く、業務を関係課が分担し、通常業務も並行して行っている。計画的な業務執行と併せて職員の健康管理面も配慮するため十分協議し計上した。



**問** 新型コロナウイルス緊急対策事業(商工振興)7,000万円の減額理由は。

**答** この事業は、市内中小企業者に向け、感染症対策を講じた際に掛かった経費を上限10万円補助するもの。1,000件を見込み、1億円を対策費として予算計上したが、12月時点で75件の申請だったので7,000万円減額するもの。



## 総務常任委員会

### <専決> 令和2年度由布市一般会計補正予算(第10号)

歳入歳出にそれぞれ3,154万3千円を追加し、予算の総額を265億6,260万3千円としたことへの承認を求めるもの。

当委員会に係るものは、7月豪雨における住宅の宅地崩壊等に対する「宅地被害復旧支援金」の1,000万円について緊急を要したため専決処分を行った。

**全員一致で原案承認**



湯平温泉場を現地視察

### 由布市湯布院地域複合施設条例の制定について

本年度末に完成予定の「由布市湯布院地域複合施設条例」の制定。附則にて「由布市視聴覚ライブラリー条例の廃止」及び「由布市公民館条例」「由布市図書館の設置及び公民館条例」「由布市保健センター条例」の一部改正を行うもの。

**全員一致で原案可決**

### 由布市湯布院コミュニティセンター条例の廃止について

### 由布市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について

大分県退職手当組合から由布大分環境衛生組合が脱退することなどに伴い、大分県退職手当組合同規約の変更について協議するもの

### 旧慣による公有財産の使用権の廃止について

**全て全員一致で原案可決**

### 由布市道の駅ゆふいんの指定管理者の指定について

本施設の指定管理が令和3年3月末をもって終了することに伴い、指定管理者に「有限会社ゆふいん道の駅」を指定するため議会の議決を求めるもの。(指定管理期間は令和3年4月1日から令和7年3月31日まで)

委員会として、指定管理者へ利用者の平等な利用の確保とサービスの向上について指導するよう求めた。

**全員一致で原案可決**

### 令和2年度由布市一般会計補正予算(第11号)

歳入歳出にそれぞれ11億1,185万2千円を追加し、予算総額を276億7,445万5千円とするもの。

歳入では、新型コロナウイルスの影響による入湯税の減額、各事業に伴う国・県支出金や地方債などの特定財源の計上が主なもの。

歳出では、移住者等居住支援事業費補助金の増額、4ヶ所の避難所用物資備蓄倉庫整備事業、湯布院地域複合施設の備品購入費、庁舎トイレ洗面台の自動水栓化工事費等。

**全員一致で原案可決**



## 教育民生常任委員会

### <専決> 令和2年度由布市一般会計補正予算(第10号)

補正予算の主なものは、予防接種推進事業1,178万6千円で高齢者インフルエンザ予防接種費を今年度に限り自己負担額を1,500円から1,000円にするための増額。接種を9,442人分と見込んだもの。

**全員一致で原案承認**

### 由布市国民健康保険税条例の一部改正について

平成30年税制改正において「働き方改革」を後押しする観点から基礎控除が一律10万円引き上げられ、これに伴い給与所得控除・公的年金控除は一律10万円引き下げられている。低所得者の軽減判定基準を従来と同等とするため地方税法の施行に合わせ国民健康保険税条例の一部改正を行うもの。

**全員一致で原案可決**

### 由布市ほのぼのプラザの指定管理者の指定について

由布市ほのぼのプラザの管理を「社会福祉法人由布市社会福祉協議会」へ指定管理者として指定するもの。(指定管理期間は令和3年4月1日から令和7年3月31日まで)

**全員一致で原案可決**

### 令和2年度由布市一般会計補正予算(第11号)

歳入の主なもので、生活保護費負担金4,285万4千円は医療扶助費の増額。教育費補助金177万6千円は学校改修工事の交付金。

歳出の主なものは、生活困窮者就労準備支援事業257万7千円の減額は会計年度任用職員(保健師)の任用ができなかったため。生活保護費支給事業、扶助費5,714万円は手術などの医療負担の増加によるもの。小学校施設整備事業532万9千円は由布川小学校のトイレの洋式化による工事請負費。社会教育施設災害復旧費418万4千円は「令和2年7月豪雨」による3自治公民館の災害復旧整備補助金。

委員会の意見として、会計年度任用職員(保健師)の任用ができなかった事に対して、給料の条件等で人材が確保できないのではないかと、市民の不利益にならない様に考慮できないか。食生活推進事業でのレシピ集作成はサイト等も活用し多くの方々が見れるようにしては、等の意見があった。



**全員一致で原案可決**

### 令和2年度由布市介護保険特別会計補正予算(第3号)

歳入歳出それぞれに446万円を追加し総額を45億2,714万8千円とするもの。

歳入の主なものは、介護保険事務費交付金123万8千円。一般会計繰入金144万6千円は報酬改定に伴うもの。

歳出の主なものは、一般管理費委託料306万円は報酬改定に伴うシステム改修によるもの。

高額介護サービス等費177万6千円は11月以降の見込み分不足によるもの。

**全員一致で原案可決**

# 産業建設常任委員会

## <専決>令和2年度由布市一般会計補正予算(第10号)

歳出の自然環境保全事業は、2カ年の計画で実施をする「温泉熱を活用した脱炭素型地域づくりモデル形成調査業務委託」で、市内100か所の源泉を対象に、湧水量や化学組成等の現況調査、温泉排水による河川等への影響、温泉熱ポテンシャルの試算、またエネルギー需要状況の把握等を行うための環境調査業務における新規委託料975万7千円。委員会として、当該調査が今後の由布市において有益なものとなる様に事業を進めるよう意見を付した。

**全員一致で原案承認**

## 由布市廃棄物処理施設条例の一部改正について

由布大分環境衛生組合の解散に伴い、由布市廃棄物処理施設条例に由布市環境衛生センターを追加し、技術管理者を置く条例の改正。

## 由布市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の全部改正について

由布大分環境衛生組合の解散に伴い、由布大分環境衛生組合と由布市廃棄物の処理及び清掃に関する2つの条例を併せて1つの条例にするもの。

## 由布大分環境衛生組合の解散に関する協議について

## 由布大分環境衛生組合の解散に伴う財産処分に関する協議について

地方自治法の規定により議会の議決を求めるもの。

## 事務の委託の協議について

由布大分環境衛生組合が大分市に委託している事務を、規約を定めることで由布市の廃棄物の処理に係る事務を大分市に委託できるもので、その協議について地方自治法の規定により議会の議決を求めるもの。

## 令和2年度由布市一般会計補正予算(第11号)

### ●歳入の主なものは、

環境課雑入は、由布大分環境衛生組合の解散に伴う財産処分で各市に帰属する土地の評価額に対して精算割合応分の差額精算負担金の834万8千円。

### ●歳出の主なものは、

水道未普及地域改善事業は、庄内町平石地区の水源地掘削工事に対する施設整備事業補助金382万5千円。

災害対応事業は、被災した農業用ハウスや農業用機械等の修繕等を支援する交付見込増による被災農業者等支援交付金1,468万5千円の増額。

道路維持事業は、市道瓜生田上々<sup>うりゆうたかみかんぶち</sup>測線の法面復旧工事費5,020万円。

農業用施設災害復旧費は、被災した農地等の簡易査定含む1,844件分の測量調査に対応する委託料の増額、災害復旧工事の概算額に対応する工事請負費の増額、また単独災害復旧事業補助金106件、農地等災害復旧事業補助金430件に対応する9億9,082万6千円の増額。

公共土木施設災害復旧費は、黒川橋など市道・橋梁の測量設計及び地質調査業務委託料の追加分7,045万円。

委員会として、農林整備課及び建設課に係る災害対応について、職員への過度な負担とならない様に配慮をしつつ引き続き復旧業務に努めるよう意見を付した。

## 令和2年度由布市水道事業会計補正予算(第4号)

	補正額	総額
収益的収入	1,598万3千円増	9億0,869万0千円
収益的支出	222万8千円増	8億3,650万5千円
資本的収入	8,132万5千円増	3億5,145万5千円
資本的支出	5,602万0千円増	6億6,011万5千円

主なものとして、  
 原水及び浄水費は、各浄水場の修繕工事に伴うもの……………222万8千円  
 上水道施設費は、県道改良工事に伴う水道管移設の実設計委託費……………143万円  
 請負工事費は、県道改良工事及び水道施設災害復旧工事に係る工事費……………5,459万円

**全て全員一致で原案可決**

一般

質問

# 市政を問う

■ 坂本 光広 議員

七月豪雨災害の  
復旧状況について

■ 加藤 裕三 議員

令和3年度  
予算編成方針について、他

■ 吉村 益則 議員

湯平地区の  
復興状況について、他

■ 佐藤 郁夫 議員

豪雨災害の  
復旧復興について、他

■ 加藤 幸雄 議員

農業者への  
支援策について、他

■ 田中 真理子 議員

令和3年度の予算の  
見通しについて

■ 淵野 けさ子 議員

在宅就労移行支援事業に  
ついて、他

■ 鷲野 弘一 議員

国道210号の渋滞解消  
問題について、他

■ 長谷川 建策 議員

沖縄米軍訓練による  
SACO予算について、他

■ 田中 廣幸 議員

由布市の人口減少に  
ついて、他

■ 高田 龍也 議員

由布市税条例第51条の  
改正について、他

■ 太田 洋一郎 議員

湯平温泉場地区から  
迂回路の整備について、他

坂本光広 議員

## 七月豪雨災害の 復旧状況について

**問** 現在の復旧状況と今後の見通しは？

**答** 公共土木施設については、約80%を発注し、年度内完了を予定しています。12月18日に査定を終了する予定です。河川や橋梁につきましては、令和3年の濁水期に着手し、令和4年3月末の完了に向け取り組んでいきます。水路、圃場については約62%を発注しております。応急・本工事により市内12水路及び揚水機22カ所の工事は、完了しています。高津原川については測量・設計を来年8月までに行い10月以降の工事着手予定です。圃場の復旧は来年以降になる箇所が多くなると考えています。水路等については、なるべく令和3年の作付けに間に合うように復旧工事を発注する予定ですが、間に合わない水路については、応急工事でも通水を確認できるように考えております。工事実施に当たっては、国や県、地元と十分協議を行いながら進めていきたいと考えております。



加藤裕三 議員

## 令和3年度予算編成 方針について 他

**問** 令和3年度の歳入歳出予算の編成方針、及び歳出における重点項目及び特徴的な予算について

**答** 将来に向けて持続的な財政基盤の堅持、ウィズ・アフターコロナ社会の構築、災害復旧、復興に向けた予算編成。第2次総合計画、国土強靱化計画の事業は緊急性・重要性を見極め厳選し事業を展開する。収支見込みの試算で財源不足が生じ、前年度比14.2%抑制を設定した。また、ウィズコロナ時代の地方創生加速及び災害復興対策として特別枠を設け、市民生活の支援や経済の再活性化に向け全力を挙げて取り組む。

**問** 企業・個人事業者の誘致について

**答** 現社会情勢に鑑み、働き方改革推進に伴い新たな生活様式が定着する中、サテライトオフィス・ワーケーション・お試し移住等の導入を検討している。

その他「農業振興地域の見直し」について



吉村益則 議員

湯平地区の復興状況について 他

**問** 湯平地区の復興状況について

**答** 湯平公民館は指定避難所として開設せずに新たな避難場所を検討する。花合野川の上流部は砂防施設の新設、中流部は今後住民と合意形成を図り検討、下流部は改良復旧として行う。道路は川の災害復旧工事と合わせて行う。

**問** 市営火葬場の今後はどう考えるか。汚泥再生処理センター、新環境センター整備事業の進捗状況は。

**答** 建物は対応年数を残しているので炉の入れ替えて維持を行いその後の運用を検討する。汚泥再生処理センター整備事業は予定通りに進んでいる。新環境センター整備事業も予定通りに進んでいるが、市としては取集運搬方法とゴミの減量化の検討を行う。

**問** 令和3年度予算編成方針について

**答** 重要課題とし「地方発展枠」「コロナ対策、災害復興対策枠」の二つを設けて取り組むが令和2年度当初予算比で14.7%のマイナスシーリングを設定している。創意工夫を行いながら全庁一丸となって予算編成を行う。



佐藤郁夫 議員

豪雨災害の復旧復興について 他

**問** 豪雨災害の復旧復興について、農地災害は国の査定方法が変わったと聞かす工事発注の遅れはないのか

**答** 農業用施設の災害査定は通常査定と簡素化査定で受けている。簡素化査定は査定用資料の作成時間が短縮される利点もあるが、実施設計の時、事業費に一定の増減があれば国へ計画変更が必要。工事発注が遅れる可能性もあると考えている。

**問** 買物弱者対策について

**答** 本年度「交通弱者等総合支援対策会議」を立ち上げ買物弱者対策を検討し「地域包括ケアシステム」構築の中で介護保険給付対象外となる買物やゴミ出し支援等のため「暮らしの応援隊」の発足を考えている。

**問** 由布高校の未来について

**答** これまで定員をほぼ満たしてきたが、令和2年入試では31人の定員割れとなった。私立高校の授業料無償化などが原因。市幼・小・中・高校で継続的に由布市について学ぶ由布学の推進などとして、入学希望者を増やす取組みを進めている。



加藤幸雄 議員

農業者への支援策について 他

**問** 農業者への支援策について

**答** コロナについては、高収益作物次期作支援交付金は、JAを通じて97名、由布市農業再生協議会を通じて13名の申請があった。

**問** まだ間に合う支援策もあると思いますのでよろしくお願ひします。また、災害後の支援について。

**答** 農家の方の意向や、復旧状況等に応じた相談を受ける。コメについては、作付け面積が減少しないように高収益の園芸作物への転作、農地の集積、集約化を関係団体と連携し取り組みを進めていく。

**問** 農産物の余剰販売CMについて

**答** 市報やホームページで生産者と協力して行う。

**問** 新型コロナウイルス対策について

**答** 適切な感染対策をしながら、外出前には①検温の実施、②風邪症状の確認、③手洗いに必要な清潔なハンカチの準備、④清潔なマスクの着用を。外出先や集会、教室への参加には、①他者との距離は1～2m以上開ける、②屋外以外は極力マスクを外さない、③こまめな手洗い・手指消毒、④屋内では30分に1回程度の換気をお願いします。



田中真理子 議員

令和3年度の予算の見通しについて

**問** 上半期の歳入歳出の状況について

**答** 市税収入は、市民税や固定資産税、入湯税を中心に、令和2年度と比較して、約2億2千万円の減収が想定されている。全体として大きな変化はないが、市税の収入率にあっては、前年同月比でマイナス7.6%と大きく下回っている。

**問** この厳しい状況の下、基金の取崩しを含め、事業の縮小・繰越・延期・中止等検討されているのか

**答** 基本方針として、将来へ持続可能な財政基盤を堅持し、加速、変革する社会情勢に対応しつつ、災害から早期復旧、復興に向けた予算編成を基調とする。現時点での来年度の収支計算によると、約10億8千万円の財源不足を生じる結果となった。財調の繰入れを想定する中で、令和2年度当初予算から14.2%抑制するシーリングを設定したところ。今後は、限りある財源でより効果的・効率的に配分できるよう取り組んでいきたい。





瀧野けさ子 議員

在宅就労移行支援事業  
について 他

**問** 在宅就労移行支援事業が平成24年障がい福祉サービス改定で削除されたが平成27年に復活した。由布市の実態と、厚労省からハンドブックが届いているのか。

**答** 在宅での利用を希望する問い合わせ等はない。ハンドブックは平成27年に数冊届いた。今後も御意見を伺いながら、働く場所の確保やサービスの周知促進に取り組む。

**問** 地域包括ケアシステムで来年度の新事業は

**答** 介護保険給付対象外となる買い物・ゴミ出し等生活支援サービスに有償ボランティア「暮らしの応援隊」を本格的にします。

**問** 子宮頸ガンワクチン接種の周知を。自治体は制度の周知を行う義務があり対象者は知る権利がある。正しい情報を知った上で接種の判断をしていただく為にも個別接種通知の実施を。

**答** 期限が令和3年3月末に終了する対象者(高1)に対してワクチンの有効性、安全性に関する必要な情報等の提供を行い接種機会の確保を図る。



鷺野弘一 議員

国道210号の渋滞解消  
問題について 他

**問** 国道210号の庄内町から挾間町の渋滞解消問題について、大分大学医学部附属病院を始め大分市内救急病院へ繋ぐ「命の道」において、現在富士見ヶ丘団地入口から緑が丘団地東口までが改良工事が決定している。由布市管内は国直轄道路になっているが、今後の工事予定と早期着工の要望活動について問う。

**答** (市長) 緑が丘団地東口交差点から由布市に向けての計画は現時点では具体的な計画はない。現状として鬼瀬～挾間から県道207号大分医大バイパス線へ分岐する挾間三差路交差点までの間において渋滞が発生している。大分自動車道が事故、天候のため通行止めになると渋滞が多く発生する。(消防長) 渋滞解消に向けた願いを建設課にしたことはない。今後事例が発生した場合、報告と改善に向けて取り組みたい。(建設課長) 要望活動において、市民、沿線沿いの方から声をあげていただくのも一つの策と考える。

他に、熱中症対策高齢者冷房装置導入支援、市民に寄り添ったコミュニティバスの改善策



長谷川建策 議員

沖縄米軍訓練による  
SACO予算について 他

**問** 日出生台演習場で沖縄米軍訓練が中止となったが市の財政への影響はどうか?SACO予算における事業はどうなるのか?

**答** (防対室長) 訓練が実施されなければ交付金は交付されない。事業については翌年度以降の対応となる。

(市長) SACO交付金は由布市にとって大変貴重な財源だと認識をしている。

(副市長) SACO予算をぜひ確保する方向でと考えている。全国五ヶ所、沖縄基地の負担軽減の目的でこの事業の意義がある。

**問** 湯平温泉場の早期の災害復旧を願い進捗状況を聞く

**答** (市長) 現在、湯平温泉活性化公民連携会議をこれまで九回開催をして、地元の皆様と協議を重ねている。河川復旧の景観に配慮した護岸改修や、にぎわいの場づくりなど、地元・県と協議調整をしながら復興に向けた取り組みを進める。

その他、GoToトラベル、GoToイートについて成果・問題点を問う。



田中廣幸 議員

由布市の人口減少に  
ついて 他

**問** 由布市の人口減少について

**答** 今後適正化対象校2校について協議をしている、教育環境の整備、安全、安心な通学手段の確保につとめる。農村・商業は魅力あるものとし特産品の開発や事業継承を支援し地域の活性化を図り、少しでも人口減少、少子化に歯止めをかけたい。

**問** 由布市内の小・中学校生徒の生活面は

**答** 中学生の不登校は全国、県と比べ上回っている。原因は様々あるが今後保護者と情報共有し、GIGAスクール構想により先生と子どもの通信も考えている。

**問** 市内の観光施設・自然・森林公園の整備は

**答** 旧陣屋の村と高長谷山を管理する自治区と連携を図り挾間地域の活性化のためアドバイスをしていく。

**問** 挾間地域の保育施設の充実度について

**答** 挾間地域には、0歳児から5歳児まで25名おり近年若い方の転入・転居が多い。



高田龍也 議員

由布市税条例第51条の改正について 他

**問** コロナ禍を経験した今、由布市税条例第51条市民税の減税(2)を改正する考えがあるか。

**答** (税務課長) 新型コロナウイルス感染症による納税には、徴収猶予の特例制度により、1年間納税の猶予を行っています。

**問** 提案としてコロナ禍の今、前年より減少した所得差額に応じて減免利率を設け減免することはできないか。

**答** (副市長) 地方税法であり国策なので、基本的に地方公共自治体では変えることはできないと理解しています。

**問** 国策の制限税率ではない、地方公共自治体の税率分の改正を検討して頂きたい。次回議会でも質問と提案させていただきます。

質問の詳細・その他質問は、由布市HPの由布市議会インターネット議会中継中の録画中継をご覧くださいませ。



太田洋一郎 議員

湯平温泉場地区から迂回路の整備について 他

**問** 湯平温泉場地区から迂回路の整備が必要ではないか。7月豪雨災害時に湯平温泉場地区からの県道が河川氾濫に伴い、4名の尊い命が犠牲となり、同地区は道路が一時通行不能になり陸の孤島と化した。その後、早急な復旧でやまなみハイウェイに通じる県道537号線が通行可能となったが、生活全般において不便が生じ、新たな迂回路との声が多く聞かれた。そこで、倉本川が合流する地点から川西鹿出地区に通じる林道を同地区からの迂回路として整備できないか。

**答** 林道の整備や道路の計画は今のところはない。付近の地形はかなり急峻で、災害に強い道路の整備は非常に難しいと考える。

**問** 以前から湯平温泉場地区では迂回路の整備を熱望されている。仮に迂回路が整備されていれば、4名の尊い命が失われずに済んだのではと考える。今後、検討できないか。

**答** 将来の課題として検討するが、まずは安心できる避難所の確保を進めたい。  
その他、塚原メガソーラー計画、過去の開発許可のあり方、農地の見直しについて質問しました。

## 由布大分環境衛生組合議会報告

令和2年第2回由布大分環境衛生組合議会定例会 日時/令和2年11月17日

### ■事件及び審査結果

○令和元年度由布大分環境衛生組合一般会計歳入歳出決算の認定について  
決算額は、収入済額5億743万8,222円、支出済額4億6,366万9,028円で、差引差額4,376万9,194円を翌年度へ繰り越すもの。  
監査委員から、昨年同様適正に処理されている旨の報告があった。

**全員一致で認定**

- 訴えの提起について  
福宗清掃工場用地として昭和48年に購入した土地に抵当権等が設定されていた件について、抹消手続等の訴えを提起することによる。
- 廃棄物の処理に係る事務の委託に関する規約の廃止について
- 一般廃棄物処理手数料の徴収等に係る事務の委託に関する規約の廃止について  
組合の解散に伴う、大分市との事務委託規約の廃止。
- 令和2年度由布大分環境衛生組合一般会計補正予算(第1号)  
歳入歳出それぞれ3,898万4千円を追加し、総額5億1,820万5千円とするもの。

**全て全員一致で可決**

由布大分環境衛生組合議会 議長 長谷川 建策

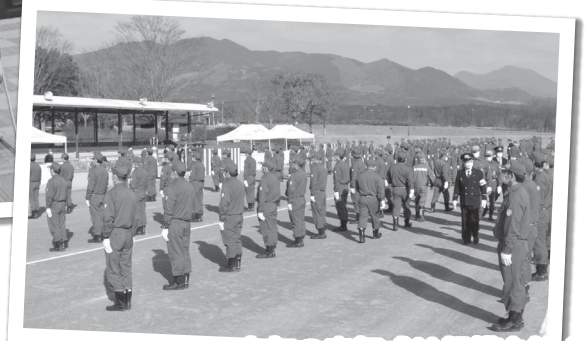
# 由布市の“今”

## 成人式

今年の成人式は実行委員の皆さんのみの参加によりリモート中継で開催されました。



## 出初式



今年の出初式は規模を縮小して開催されました。

## 同尻橋



挾間町の同尻橋は通行できるようになりました。

## 水路



土砂除けをし、水が流れるようになった水路(高津原川)

## 県道湯平線



仮復旧が済み、湯平へ行けるようになりました。



■令和2年第4回定例会で審査した請願・陳情の結果

区分	件名	代表提出者	結果
請願 R2 5	市道の認定について	鬼瀬自治区長 川野 徳昭	継続審査
請願 R2 10	市道認定に関する請願について	荒木自治委員 立川 和人	継続審査
請願 R2 11	湯平温泉の災害からの早期復旧に関する請願書	湯平第3自治委員 金子 裕次 湯平第1自治委員 田中 浩 湯平第2自治委員 幸野 謙吾 集中管理事業組合 右田 颯一郎 湯平温泉旅館組合長 新開 勝 湯平温泉観光協会会長 麻生 幸次	採択
陳情 R2 1	議会基本条例に沿って、陳情の取り扱い方を議会規則に定め、ホームページに掲載してください(陳情)	Yufu市民オンブズマン 共同代表 気賀澤 忠夫 谷 千鶴	不採択
陳情 R2 2	選挙公報を市のホームページに掲載してください(陳情)	Yufu市民オンブズマン 共同代表 気賀澤 忠夫 谷 千鶴	趣旨採択
陳情 H29 8	私達は、市に対して、本件土地の売買契約書中の契約解除条項を誠実に履行することを求めます。	「共進会跡地のメガソーラー建設に反対する会」代表 江藤 和子	継続審査

■賛否一覧表

(令和2年第4回定例会)

令和2年第4回定例会では議案18件・承認1件・発議1件について、全員一致で決・承認されましたので、一覧表は省略致します。

編集後記

明けましておめでとうございます。皆様にとりまして2021年が穏やかで健やかに過ごせることをお祈り申し上げます。

昨年を振り返りますと新型コロナウイルス感染症に始まり、緊急事態宣言により休校となり今までと違う卒業式、入学式、学校行事に生徒の皆さんは戸惑いの中で学校生活を送られた事でしょう。また、観光産業は、日韓関係の悪化によるインバウンドの減少からのコロナの緊急事態宣言、さらには、7月豪雨による湯平温泉や挾間等の被災、5名の尊い命を失うという大変な打撃を受けました。豪雨による災害は、広く道路、河川、農地に及び甚大な被害をうけ、米の作況指数は近年まれに見る悪いものとなりました。

経験したことのない2020年でしたが議会もコロナ、豪雨の対応に終始したように思われます。2021年は、コロナの終息、災害復旧、ウィズコロナにおける新しい生活様式。経済活動に向け尽力して参りたいと考えます。今年も議会活動にご理解、ご協力をお願いします。

坂本 光広

議員は公職選挙法に基づき以下の行為は禁止されております。

- ・地域の行事やスポーツ大会への寄附や差し入れ
- ・お祭りへの寄附や差し入れ
- ・お中元やお歳暮
- ・年賀状や暑中見舞いなど時候の挨拶
- ・病気見舞い
- ・葬式の花輪や供花
- ・本人が出席しない場合の結婚祝や香典
- ・初盆のお供えやご仏前

市民の皆様のご理解をよろしくお願いいたします。

議会広報編集特別委員会

委員長 田中 真理子 副委員長 吉村 益則  
委員 淵野 けさ子 佐藤 郁夫 長谷川 建策 田中 廣幸  
坂本 光広 高田 龍也 佐藤 孝昭



このQRコードは市議会のホームページにつながります。

次の由布市議会は2月25日(木)より開会予定です(令和3年第1回由布市議会定例会)